宝石のようです。 人びとは、

アナウンサー 古川望美

新しい人生の鍵を開けた。阿 間ののち、退職。結婚、出産の がきっかけ。運試しに似た思 輩からの、「NHKのキャス 生時代、しゃべらない生活を として、企画から関わり、取材 ト放送局の番組制作スタッフ 蘇市が運営するインターネッ で阿蘇に移った。これがまた 慶事を経て、夫の仕事の関係 る現場で奮闘しつづけた四年 思っていました」。┛身を削 カメラではないか、とずっと から現場に。「これはどっきり 月間の研修を受け、年度初め いで受けたら、あ、合格。二ヶ よ、受けてみたら」の軽い一言 ターのオーディションがある せぬことが起きる。大学の先 とがんばる。が、人生には予期 のです」。音楽で身を立てよう 費しないようにと考えていた の、だからしゃべることに浪 歌を学んだ。「声は歌に使うも 県の芸術短期大学の声楽科で 心がけていました」。

一大分 ている古川望美さんだが、「学 退職後の現在も阿蘇を中心に アナウンサーの仕事をつづけ 、構成し、もちろんアナウン

育ったからこその人間風土だ れます」。大きな自然の中で を超えたところで動いておら 石のようです。どなたも損得 ふれあう阿蘇の人びとは、「宝 で信頼を得ている。┛仕事で 実で手堅い仕事ぶりが各方面 ^ーもやり、という日々だ。誠

抵抗なく受け入れられたの

が多いのが特徴。「あんがい ツとしており、多彩な蹴り技

のアクションスターの気分に は、道着を着るとハリウッド の格闘技。日本の空手をルー た。テコンドーは韓国生まれ 親しみ始めたのは小学生のと

もだった。そんな樋口清輝さ 気持ちが優しく、弱虫の子ど

んがテコンドーという武道に

き。武道好きの父の導きだっ

超えたものを、 勝ち負けを 少年少女に教えたい。

テコンドー家 樋口清輝

り、二〇一一年に引退を決意 見舞われるなど不運が重な か復活し、がんばるが、ケガに 玉砕する。心が折れた。どうに 世界チャンピオンに当たり、 た。そして日本代表としてシ 外国人選手で初の快挙だっ 国大会でもチャンピオンに。 た。これはもう、狙うしかな ら正式種目になると決定され 導者としての幅を大きくして も苦境も経験したことが、指 ドニーへ。ところが一回戦で 大会で優勝。それどころか韓 い。┛ 高校生になって全日本

人の力を 信じる。

強い心を育てていきたい」。

この武道によって少年少女の いる。「勝ち負け至上でなく

阿蘇 の誇りと実りのブランド



あるがまま、という貴さ。 人と自然が共作する阿蘇。

のですが、とんでもなかった。 の旅に出る。「観光気分だった 年の夏休み、本場韓国に修業 なったからです」。┛中学一

然についてのお問い合わせは、 阿蘇市「草‧観‧然」活性化事業推進会議事務局(阿蘇市観光課) TEL. 0967-22-3174 / FAX. 0967-22-4566

aso-zen.com

● 阿蘇の自然を舞台にした人びとの営みこそ大きな力を持っている、という考えで 2013 年秋にスタートした「然」。活動 の広報として、お一人お一人のポスターを制作しています。

ていた。折しもこの競技が

二〇〇〇年のシドニー五輪か

と、身体じゅうに自信が漲っ した」。うんざりして帰国する 死にもの狂いの日々となりま NHK熊本放送局で活躍し、

今月の主な内容・CONTENTS

- 4 新年のごあいさつ
- 6 まちの話題
- 12 市役所からのお知らせ
- 21 阿蘇医療センター通信 vol.51
- 22 人権作文 吉岡 美香さん
- 23 図書館へ行こう!
- 24 くらしの情報
- 26 子育て支援センター情報
- 27 お慶び ご寄付
- 28 ASO 田園空間博物館通信 No.82
- 30 平成 31 年・令和元年を振り返る 阿蘇市の出来事
- 32 カルデラ暮らし vol.28
- 地産地消クッキング 煮豆のゼリー寄せ 33 フトッシュ フィギ 養婆
- プレッシュマン 朴 燕美さん
- 34 1月カレンダー

今月号の表紙

県が進める『ONE PIECE』 熊本復興プロジェクトの一環で阿蘇駅前にウソップ像が完成。12月8日の除幕式は約1,200人のファンで賑わいました。ウソップは緑(自然)を操る道具を使い草原再生を手助けします。写真は県内在住のコスプレーヤーの皆さん。



市役所からのお知らせ(12~20)

税の申告が始まります/食改だより/阿蘇市競争入札参加資格審査申請書の追加受付/民生委員・児童委員を紹介します/熊本地震の義援金申請期限は3月31日(火まで/お金や家族の問題など生活の相談支援を行っています/令和2年度放課後児童クラブ入所のご案内/「阿蘇っ子クラブ」指導者募集/公用車売ります

くらしの情報(24~25)

「あそ正社員就職応援キャンペーン」実施中/「プレミアム付商品券」販売は2月28日 金まで/ペダル踏み間違いを抑制する装置取付に補助します/油流出事故を未然に防ぎましょう/独身者対象いちご狩りで交流会/第5回阿蘇市ボランティアふれあいまつり/地域の底力向上研修会/阿蘇草原関係団体連携事業 こども地域学習発表会/心配ごと相談/法律相談/消費生活出張相談/こころの健康相談/障がい者相談/あそ若者しごと相談会/年金出張相談/認知症カフェ



ぼくの将来の夢は、放射線技師になることです。なぜかというと、父が放射線技師と災害医療の仕事をしているからです。母も看護師で、医療に携わっています。

熊本地震では、父は大きな災害があった益城町に行って仕事をしました。また、両親は阿蘇で多くの患者さんを助けています。そんな両親を見ていて、ぼくも「将来、人の役に立てる仕事、人を助ける仕事をしたい。」と強く思い、父と同じ放射線技師を目指そうと思いました。

岩本怜音

いわもと れん/阿蘇小学校・6年